

# 飼育（栽培）委員会諸君！

防寒対策を考えて、実行してください



## 防寒対策で考えるべきポイント

- ① 北風侵入を防ぐ
- ② 床がコンクリートの場合は床の防寒
- ③ 避難場所
- ④ 鳥の場合は野鳥対策



### 【ヒント】

ココをクリック⇒[資料特集号「冬支度編」](#)

特に、高病原性鳥インフルエンザについては

ココをクリック⇒[号外「鳥の飼育：この冬注意すべき点」](#)

# 根拠に基づく動物飼育

## 第19回全国学校飼育動物研究大会報告 その2

期限付きモルモット貸出事業を活用した生活科における動物飼育  
～テキストマイニングを用いた教育効果の検証～

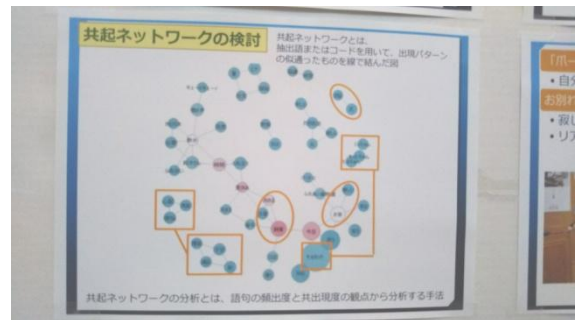
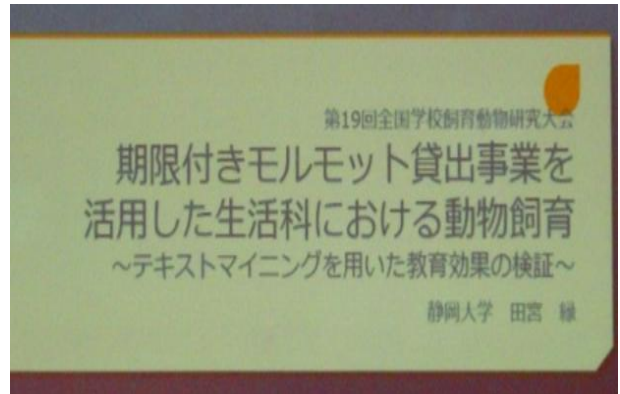
静岡大学教育学部教授 田宮緑先生

小学校生活科の内容(7)「動植物の飼育・栽培」では、継続的な飼育を行うことを通して生命の尊さについて実質を伴った学びが求められている。しかしながら、学校五日制や高病原性鳥インフルエンザへの対応により動物飼育をしない小学校が増えてきている。

本報告は、動物園が学校教育への関与を目的として行っている「期限付きモルモット貸出事業」を活用した生活科の飼育単元における教育効果の検証結果を紹介する。

テキストマイニングの手法を用いて行った、振り返りカードの文面のテキストデータの共起ネットワーク\*の分析から、「お客さん—嬉しい」との関連が、自分が主体であったのが、相手が主体に変化したり、「緊張」との関連が、自分であったのがモルモットに変化した。

モルモットの飼育という現実的な体験が、子供たちを活動に没頭させ、本物の学びに導いていくことが示唆された。



\*共起ネットワーク：抽出された語句または、コードを用いて、出現パターンが似通ったものを線で結んだ図。

### 「獣医師との連携による継続的なモルモット飼育について」

大田区立赤松小学校 吾郷良子先生

本校では、平成元年からモルモットの飼育を始め、現在では、5匹のモルモットをクラスごとにお世話している。

年間30時間の計画の内、7月、10月と11月に各2時間づつ獣医師による授業や参観、指導をしてもらっている。

モルモットという「対象」との関わりから「体験」が生まれ、体験を振り返ることから「気づき」が起こる。その「気づき」を教師が見取って「どうしてだろう」など問いかけをすることによって、「知・情・意の活性化」が生じ、問いが生まれたり、

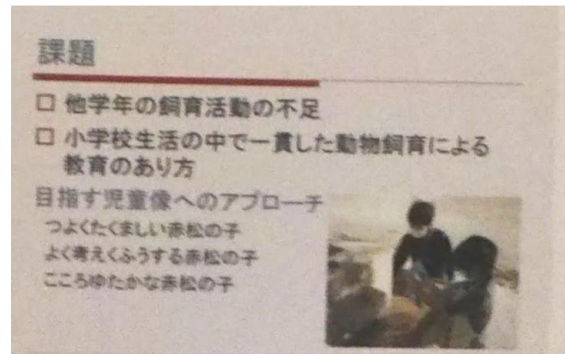




納得したり、共感したりなどさまざまなことが起こり、「次にこうしてみたらどうか」という次の活動が誘発されていく。

こうしたサイクルの積み重ねによって「学びの質」を高められているのが本校の実践の大きな成果である。

こうした取り組みは、生活科という低学年だけのもので、今後、動物飼育を通じた学びが、小学校生活の中で一貫とした教育となつて、高学年になつても継続できるよう、学習計画やカリキュラム、↑



▼モルモットの飼育形態や環境設定などの在り方についても見直す必要がある。

学校にウサギとチャボがいる  
～活用の可能性を探って～

福岡市立飯倉中央小学校 八木良子先生

これまで1、2年生の生活科、3、4、5、6年生の理科では単元にそつて学校飼育動物を活用してきた。

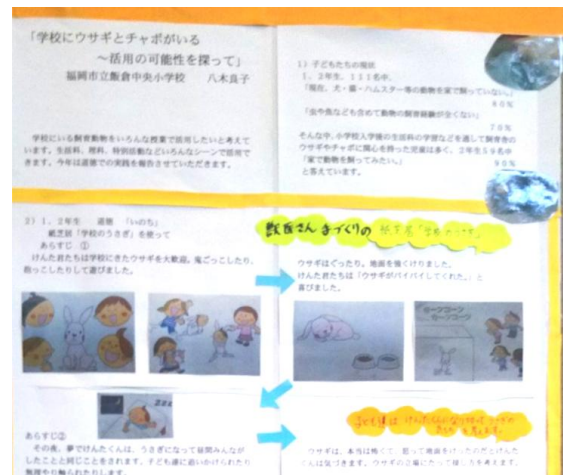
今回、道徳「主として自然や崇高なもののかかわりに関すること」(1) 生きることを喜び、生命を大切に作る心を持つ、(2) 身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する学習での取組を紹介する。

道徳「いのち」1、2年生

獣医師が手作りで作成した紙芝居「学校のうさぎ」(あらすじ：学校にやってきた

ウサギはみんなから歓迎され、追いかけてこや抱っこしたりと、みんなは楽しそうにしていました。ある夜、主人公は自分がウサギになり、自分たちががしていたことと同じことをされる夢を見ます。そうされることが本当は怖くて、とても疲れて、ストレスがたまることを知ります。)を見せ、その後、「ぐったりしているウサギ」、「笑顔のウサギ」のお面を着けてロールプレイをし、ウサギの気持ちを中心に考えます。

学習の振り返りから、「ウサちゃんは、みんなと遊んで喜んでいたのじゃなくておこっていたんだね。」「ウサちゃんは怖かったんだね」とウサちゃんの気持ちを類推したり、「おそうじしてあげます。」「やさしくしてあげます。」「なでてあげます。」などの記述がみられた。↑



▼2年生でも同じ授業をしたところ、「ぼくの声をおぼえてもらうこと」「わるいことをしない人ってわかってほしい。わたしをおぼえてもらう」「観察して、ストレスがたまらないようにしてえさをあげて、かわいがります。」など、動物への接し方を具体的に記述していた。

# チモシーの種（冬蒔き）を差し上げます



ご希望の小学校は  
☎️ 📄 📧 をお寄せ下さい。